

『地域アクションプラン』検討過程での有望素材の洗い出し

市町村名	芸西村	素材名	花卉・農産物等
		関連素材	

現状・課題	<p>芸西村の「かっぱ市」は、平成13年度から地場産品直販所により販売を開始した。その後、順調に業績をのばし平成15年度より1億円の売上額を維持してきました。</p> <p>・しかし、平成19年度には5年ぶりに1億円の売上額を割ってしまい、現在は売上額の頭打ちの状態が続いている</p>
今後の方向性	<p>生産者と商工業者との連携を図り、新たな商品の開発をする。また、花卉類の安定供給体制の確立のため、ストックコーナーを確保し併せて出品者のルール作りをする。それにより、花卉コーナーの出品量の増加を図る</p>

※ 『素材名』欄は、「ナス」、「柚子」、「サバ」などの個別品目のほか、「木質バイオマス」、「地場産品のブランド化」などといった取り組みを記入していただいても結構です。

『有望素材』を活かした具体的な取り組み (案)

『地域アクションプラン』における具体的な取り組み案

項目	取り組み名	地場産品直販所「かっぱ市」の機能強化
	関係市町村名	芸西村

事業の概要	<p>(1) 「かっぱ市」の花弁コーナーの拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地場産品直販所「かっぱ市」では、花卉コーナーが人気のコーナーとなっており、種類と出品量の増加により独自性をだす。</li> </ul> <p>(2) 新たな商品の企画開発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>村内で生産される農産物等（ピーマン・黒砂糖等）を使用した新たな商品を企画開発し、村内産品の付加価値を高める。</li> </ul>
-------	---

事業主体等	<p>【事業主体】 (有) かっぱ市</p> <p>【関係機関】 芸西村 芸西商工会</p>
-------	--

取組手順	(H21以前:)	H22:	H23:	H24以降:
◆花卉コーナーの拡充		⇒ 事業内容の検討・調整	⇒ 事業着手・完成	⇒ 事業展開
◆特産品の開発		⇒ 事業内容の検討・調整	⇒ 事業着手・完成	⇒ 事業展開
◆				

項目	(H21以前:)	H22:	H23:	H24以降:
【設定根拠】	【推計の考え方】			

仕分	C	【考え方】 出荷者や関係者と十分な時間を持って協議していくため
----	---	---------------------------------

総事業費等	<p>総事業費 (内訳 国: 千円 県: (うち22年度 千円) 市町村: 千円 其他: )</p> <p>想定する支援事業 (補助金名称、人的支援の内容、その他)</p> <p>国: 県: 人的支援:</p> <p>其他:</p>
-------	--

備考	
----	--

※ 記入できない項目は空欄で結構です。その場合、「今どういった状況で、いつ頃までに整理ができる見込みか」を、備考欄に記入してください。